

## 資料 1-4 これまでの施策レビュー方針（案）

- ◇飯能市地域公共交通基本計画を地域公共交通網形成計画へ見直す中で、現在、実施・継続・検討等している施策の目標とその評価の方向性を定める必要。
- ◇基本計画における施策の評価指標を想定しながら、網形成計画の検討において施策を見直しつつ、その目標の計測方法、計測頻度・期間を深度化。

### ○基本目標 1：地域の幹線交通としての路線バスを「まもる」

#### ●施策 1-①：市補助金の継続

- (1) 赤字路線（4路線）に対する補助金の交付
  - ・補助の実績、路線別の乗車密度や収支
  - 路線別等のバス乗降データ等の把握による定量化
- (2) 高校生の通学定期補助
  - ・通学定期補助の実績額
  - 補助実績額の算出
  - グループインタビュー等での利用意向等の把握
- (3) 国際興業（株）との運行継続にかかる協定の締結
  - ・地域需要の顕在化、新規需要の創出
  - アンケート、グループインタビュー等での利用意向等の把握
- (4) 新たな補助金についての研究・検討
  - ・新たな市補助の設定
  - 事業者、地域の福祉輸送等の意向把握

#### ●施策 1-②：観光やイベント等によるバス利用のさらなる促進

- (1) エコツーリズムでのバス利用
- (2) アニメツーリズム（ラッピングバス）
- (3) ひな飾り展等市内周遊券
- (4) わくわく名栗クラブによる利用促進事業の検討・実施
  - ・取組認知度、利用実績
  - 継続的なモニタリング、参加者や施設へのアンケート
- (5) バス待合施設への観光情報提供
  - ・観光情報提供の整備箇所数 満足度の向上
  - 継続的なモニタリング、利用者（観光客）満足度の調査

#### ●施策 1-③：バス運行環境の整備

- (1) バス待合施設整備
  - ・バス待合施設の整備数 満足度の向上
  - 継続的なモニタリング、利用者（観光客）満足度の調査

○基本目標２：路線バスを身近にして公共交通を「育てる」

●施策２－①：バス路線をわかりやすく見せるための取組の推進

(１) バスマップの作成・配布

- ・マップ発行部数、認知度の向上
- 認知度等のモニタリング

(２) バス案内表示の設置

- ・バス案内表示の整備数 認知度の向上
- 認知度等のモニタリング

●施策２－②：モビリティマネジメントの推進

(１) 公共交通ニュースの発行

- ・施策の認知度 公共交通に関する懇談会等の参加数の向上
- 継続的なモニタリング、懇談会参加者へのアンケート

(２) 通勤時の職員ノーマイカーデーの実施

- ・参加者数 ノーマイカーデー参加後の行動変容割合
- 継続的なモニタリング、ノーマイカーデー参加者へのアンケート

(３) ギャラリーバスの実施

- ・施策の認知度
- 市民、観光客へのアンケート調査等

(４) バスの乗り方教室の実施

- ・小学生、高齢者の利用数
- バス利用実態調査、乗降客データ等の活用

●施策２－③：バス利用のための利便性の向上

(１) サイクル&バスライドの検討・実施

- ・サイクル&バスライド箇所の整備数
- 整備数のモニタリング、利用者数の実態調査

(２) パーク&ライドの研究・検討・実施

- ・パーク&ライド箇所の整備数
- 整備数のモニタリング、利用者数の実態調査

(３) バス待ちスポットの登録

- ・パーク&ライド箇所の登録数
- 登録数のモニタリング、利用者数の実態調査

●施策2-④ バス路線の見直し等の検討

- (1) 双柳循環の検討・実施
- (2) 大河原工業団地立地企業従業員の足の確保の検討・実施
- (3) 西武飯能日高路線の変更の検討の実施

○基本目標3：生活を支える公共交通手段を「つくる」

●施策3-① 「おでかけ」を守るための検討

- (1) 地域懇談会の実施
- (2) 地区別方向性についての検討
- (3) 交通事業者との意見交換の実施
- (4) 飯能市地域公共交通対策協議会の実施
- (5) 飯能市地域公共交通対策協議会分科会の実施
- (6) 地域公共交通網形成計画の策定・実施
- (7) 市民意識調査、乗り込み調査による現状把握

●施策3-② スクールバスの活用の検討

- (1) スクールバスの活用検討

●施策3-③ 社会資源の活用

- (1) 社会資源活用の検討

市内の移動実態の調査や  
交通事業者の意向等も踏  
まえ、網形成計画の中に位  
置付け

## レビューの様式（案）

1. 取り組みの概要			
取組の名称		開始年度	
取組の主体		連携団体等	
当該事業費（人件費は除く）			
全体	千円		
（内訳）		（補助金等の名称）	
国	千円	（	）
都道府県	千円	（	）
その他	千円	（	）
自己財源	千円	（	）
参考ホームページ			
2. 取り組みの分類			
分類 ※1～6の中からあてはまる番号に、○をしてください（複数回答可）			
1. 鉄道	4. 乗用車		
2. バス	5. 自転車		
3. タクシー	6. その他		
（船舶・飛行機・特徴あるインフラ整備など）			
3. 取り組みの内容（具体的な内容や実施体制、特徴的な点など）			
4. 成果・効果			
1. 成果あり （効果が期待される・課題を克服した等） ※どのような成果か、下部に記入		2. 成果はこれから （実験的に行っている・特区として実施中等） ※期待される成果・効果を、下部に記入	
<p>具体的に公共交通利用や市民の行動への影響が出ているか</p> <p>費用（投資）に対してどの程度の効果が得られているか</p> <p>の観点から、公共交通利用実態データやアンケート等を用いた評価が必要</p>			
5. 今後の取り組みにあたっての改善点			